

令和五年度 一般入試問題

国語

(解答時間 五〇分)

(配点 一〇〇点)

〔注意事項〕

1. 問題用紙は開始の合図があるまで開かないでください。
2. 試験開始後、解答用紙にシールを貼ってください。
3. 解答用紙に受験番号(算用数字)と氏名を記入してください。
4. 問題番号は□〃□です。最初に確認してください。
5. 解答はすべて、解答用紙の解答欄に記入してください。
6. 解答は鉛筆などで濃く記入してください。
7. 試験終了の合図とともに解答をやめて筆記用具を置き、監督者の指示に従ってください。
8. 問題用紙は各自持ち帰ってください。

東京農業大学第一高等学校

【一】 次の二つの文章【文章Ⅰ】【文章Ⅱ】を読んで、後の問いに答えなさい。

【文章Ⅰ】われわれの可視性の表面は、一方で、特定の厳密な変換規則によってくまなく被われている。あらゆるひとが他者の可視性との微妙な差異にその存在を賭けている。が、他方で、そうした差異も少し距離を隔てると、ほぼ同一のスタイルによって編成されているのがわかる。そして服のライン、上下の境目、開口部、髪のカット・ライン……それらが人びとの可視性を囲い、支える共通の透明の枠（あるいは檻^{おろ}？）のように見えてくる。可視性はしかし、なぜいつも共同のかたちで解釈されねばならないのか。そうした共同的な解釈行為は、なぜ可視性を加工・変形する行為となつて発生するのか。われわれはここでむしろそのように問うべきだろう。

何の加工も変形も施されていないような顔は存在しない。顔の自然性とは一つの（a）キョコウであり、それはつねにすでに侵犯されている。問題はだから、顔の可視性はなぜつねに別のものへと変換されねばならないか、あるいは、顔は何に向けて（あるいは、どのような観念に憑^{たも}かれて）変換されるのか、という点にあるといえる。

同じ問題は、現代の化粧法、「ナチュラル・メイク」（＝自然の制作）という、あの（ア）パラドクシカルな化粧のテクニクにおいてそのまま反復される。驚くほど緻密に加工・変形しながらしかも加工・変形しているというその事実を（b）マツシヨウするような現代の化粧術。化粧という、顔面の侵犯行為は、なぜその対象を侵犯しつつ、同時にそれを顔の（起源）（「素」の顔）として仮構しようとするのか、目標としてめがけられる顔はなぜ（起源）（「素」）へと回折し、それへと接続させられるのか、そういう問題が現在の（顔）の問題として立ってくるのだ。

この問題を、われわれはまず、顔面が（仮面）と（素顔）の対立という枠のなかに組み込まれていくような事態の発生という観点から考えてみたい。（顔）という可視性の表面はなぜ素顔／仮面という二重の様態へと分割されたのか、という問題である。

素顔、この「自然の」(ありのままの)顔として設定された〈顔〉は、「いつわりの」顔に對置されている。「いつわりの」顔とは、仮面で (c) オオわれた顔であり、偽装された(厚化粧の)顔であり、さらには意識的に作られた表情(「つくり顔」)である。それらは「自然の」顔をオオい隠す、あるいは (d) 歪曲する。つまり素顔とは、隠されていず歪められていず作られてもない〈素〉の顔のことなのである。素顔、それは「自然」態の人格の可視性であり、だれかの〈わたし〉とその存在の可視的な現象とのあいだに何の裂け目もすきもない状態のことをさしている。言いかえると、われわれがある顔面を素顔としてとらえるときには、われわれはそれを、〈わたし〉という個的で固有な人格がありありと現前している状態として受け取っている。ある固有の人格が現前しているというのは、その顔がだれか(ある〈わたし〉)によって自己固有のものとして所有されていると言いかえてもよい。われわれがある顔を素顔としてとらえるときには、その背後に、一つの人称的な存在、「だれか」(≡人格)としての自己同一性と連続性をもち、顔の外面性に対しては内面性としてとらえられるべき存在が透かし見られており、そういうものとの関係のなかで顔がとらえられているわけである。素顔においてはだから、〈顔〉は〈わたし〉との関係のなかで組織されているのである。

〈顔〉はおそらくこのように〈わたし〉によって所有されることによって素顔となる。しかし、 (イ) そもそも顔面が〈顔〉となるのはこのような〈わたし〉による所有という出来事によってだろうか。それとも逆に、顔面が〈顔〉になることで〈わたし〉は可能になるのか。

このことを考えるにあたって思いだしたいのは、顔の「遠さ」、他者がわたしを〈わたし〉として認知してくれるその媒体としての顔が自分だけでは見えないという、あの (ウ) 〈わたし〉の可視性のアンバランスな構造である。わたしはわたし(の顔)を見つめる他者の顔、他者の視線を通じてしか自分の顔に近づけないということである。われわれは目の前にある他者の顔を「読む」ことによって、いまの自分の顔の様態を想像するわけである。その意味では他者は文字どおり〈わたし〉の鏡なのである。他者の〈顔〉の上に何かを読み取る、あるいは「だれか」を読み取る、そういう視覚の構造を折り返したところ

るに〈わたし〉が [A] 的に措定されるのであるから、〈わたし〉と他者とはそれぞれ自己へといたるためにたがいその存在を交叉^{こうさ}させねばならないのであり、他者の〈顔〉を読むことを覚えねばならないのである。

こうした自己と他者の存在の [B] 的交叉(キアスム)とその反転を可能にするのが、解釈の [C] 的な構造である。ともに同じ意味の枠をなぞっているという、その解釈の共同性のみに支えられているような共謀関係に〈わたし〉の存在は依拠しているわけである。他者の〈顔〉、わたしたちはそれを通して自己の [D] 的なイメージを形成するのだとすれば、〈顔〉の上にこそ共同性が映しだされていることになる。

(鷺田清一『顔の現象学』による)

【文章Ⅱ】わたしの顔というものはそもそもわたしが見るというかたちでふれることができないものであるということだ。他人がわたしをそれによってわたしとして認知するその顔を、わたしはじかに見たことがない。写しなら鏡で見ることはある。しかしそれは、わたしがだれかをまなざしているときのその顔ではない。つまり、映像であり、かつ対象としての顔面である。また、そこにはいつもの決まりきった見方というものがあり、対象として正確に見ているわけではないことは、知らないうちに撮られたじぶんの顔の写真に往々にして否定的な感情を抱くことからわかる。(エ) わたしの顔はわたしの存在とじかに繋がっていない。現われにかんして言えば、そこには大きな (e) キレッツが走っている。わたしは〈顔〉としてのわたしの存在を終生見ることはないのだ。〈顔〉について考えるとき、この事実のもつ意味は法外に大きいようにおもわれる。

〈顔〉は顔面に集中している。現代社会では、身分証明書がそうであるように、顔面の造作がそのひとのアイデンティティを証明するものになっている。(中略)

ちらちらとしか見えない〈顔〉……。眼と眼が合えば、相手のそれに撥^はねつけられ、眼を別のところに逸らすしかないし、

逆に相手が眼を逸らせば眼を相手に向けていることはできるが、そのとき相手の〈顔〉は退き、どこかに消え入っている。相手の眼がそもそもこちらに向けられず、別のものに止められているときには、それを脇から盗み見ることはできるが、そのとき顔はもはや〈顔〉ではなく、まなざしの対象としての顔面へと変わりはてている。

消え入るか撥ねつけるかしかできない〈顔〉。その容姿を他者のまなざしに対してそのままにさらしておけない〈顔〉。にもかかわらずそれは、たんなる中性的な現象ではなく、だれかの顔として、ときにそれをまなざす視線をうろたえさせるほどのたしかな強度をもっている。〈顔〉のこの現われを特徴づけるものはいったい何だろうか。

顔(わたしたちのいう顔面である)を見ることができるのは、盗み見とかたちでしかない。言うまでもないが、盗み見できるのは相手がこちらを見返さないからである。顔が〈顔〉として切迫してこないからである。だからこちらもうろたえることなく、盗み見という仕方ではあってもまじまじと見つめることができる。

この、「相手がこちらを見返さないかぎり」というのは、この社会ではありふれた顔の経験である。ポスターの顔、雑誌の表紙を飾る顔、テレビのなかから語りかけるキャスターの顔……。これらはこちらをじつとまなざしているにもかかわらず、じつはわたしを見つめていない。そこでは視線がたがいにくれるということがない。わたしは相手に見つめられることなしに、相手の顔を見つめている。わたしは見るひと、相手は見られるひと、二つの顔が向きあっても、そこにはおよそ関係というものが発生しない。そう、そのような画像としての顔は、言ってみればマジックミラー越しに見る顔である。とすれば、それは〈顔〉を見ているのではないのだ。物や風景を見つめるのとおなじ地平で、だれかの「顔面」とよばれているものにじつとまなざしを置くだけのことである。

逆に、顔の接触がなんらかの関係をかならずや引き起こさざるをえないところで、ひとは顔を見ることができない。前者において「見る」とは観察することである。(オ)観察されているのはだれかの「顔面」である。後者において「見る」とはふれることである(ここで「ふれる」とは、言うまでもなく対象として触ることではない)。見るために必要な距離がそこでは

開かれないからである。そこでふれているのは、だれかの〈顔〉である。

顔にふれるとき、視線の交叉が起る。それは押しのけあいや駆け引きと言ってもいいし、衝突とそのあとのうろたえと言ってもいい。〈顔〉と〈顔〉のあいだは、引きつけと押しのけ、粘着と引き剝がしといった、相反する力が交叉する場、
(カ) いわば磁場のようなものである。

(鷲田清一『〈ひと〉の現象学』による)

問一 二重傍線部(a) (e)について、(a)(b)(c)(e)のカタカナを漢字に直し、(d)の漢字の読みをひらがなで答えなさい。

問二 傍線部(ア)「パラドクシカルな化粧のテクニック」とあるが、どのようなことか、その説明として最も適当なものを次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 加工・変形とナチュラル・メイクという相反する二つのものが互いに争うような化粧の技術。
- 2 顔の「素」の面が真なら顔面の侵犯行為が偽となるような相互補完的な化粧技術。
- 3 自然(ナチュラル)と制作(メイク)の相反する顔が同じ妥当性をもっている化粧技術。
- 4 メイク(加工・変形)なのにナチュラル(素)という遠回しに非難している化粧の技術。
- 5 一見すると素と制作という相容れない要素で仕上げた逆説的な化粧の技術。

問三 傍線部(イ)「そもそも顔面が〈顔〉となるのはこのような〈わたし〉による所有という出来事によってだろうか」とあるが、筆者にとって〈顔〉とはどのようなものか。【文章Ⅱ】を参考に、最も適当なものを、次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 自分がじかに見たことのない、他人が認知する顔のことである。
- 2 だれかをまなざしているときのその顔のことである。
- 3 鏡像、ポスターの顔や対象としての顔のことである。
- 4 盗み見でまじまじと見つめる相手の顔のことである。
- 5 マジックミラー越しに見るような顔のことである。

問四 傍線部(ウ)「わたし」の可視性のアンバランスな構造」とあるが、【文章Ⅱ】も踏まえて説明するとして最も適当なものを、次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 「わたし」によって所有される顔は、じかに見るといふかたちでふれることができないものであり、わたしは〈顔〉としてのわたしの存在を終生見ることはないという不均衡な構造。
- 2 「わたし」という個的な人格が現前しているとき、その顔はだれかによって自己固有のものとして所有されているが、内面性としての人格は所有されていないという不釣り合いな構造。
- 3 他者のまなざしに対してそのままにさらしておけない〈顔〉は、「だれか」としての自己同一性と連続性をもって、「わたし」との関係のなかで組織されているといった釣り合いのとれない構造。
- 4 〈顔〉が「わたし」によって所有されるということは、「わたし」と可視的な現象とのあいだに何らかの裂け目やすきまができてしまった状況を意味し、それこそが不均衡な構造である。
- 5 〈顔〉の造作がそのひとのアイデンティティを証明しない社会のなかで、他者がわたしを「わたし」として認知してくれる顔が自分にだけ見えないという現象こそが不釣り合いな構造となっている。

問五 空欄 A に入る語の組み合わせとして最も適当なものを、次の1～5の中から一つ選びなさい。

- | | | | | |
|---|------|------|------|------|
| 1 | A・根源 | B・想像 | C・可視 | D・共同 |
| 2 | A・可視 | B・共同 | C・根源 | D・想像 |
| 3 | A・想像 | B・共同 | C・根源 | D・可視 |
| 4 | A・想像 | B・根源 | C・共同 | D・可視 |
| 5 | A・可視 | B・想像 | C・根源 | D・共同 |

問六 傍線部(エ)「わたしの顔はわたしの存在とじかに繋がっていない」とあるが、その理由として最も適当なものを、【文

章Ⅰ】を参考に、次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 他者がわたしを〈わたし〉として認知してくれる共同的な解釈として存在する顔が、自分にだけ見えないので、自分の顔の様態を想像するしかないから。
- 2 顔の「遠さ」というものに起因していて、〈わたし〉によって自己固有のものとして所有されている顔が、実は自分以外のだれかによって支配されているから。
- 3 他者の顔の上に何かを読み取り、他者の顔を通して今の自分の顔の様態を知るという、可視性のアンバランスな構造のなかに置かれているから。
- 4 〈わたし〉と他者とはそれぞれ自己にいたるための交叉的な存在であり、他者を〈わたし〉の鏡として自己のイメージを形成するしかないから。
- 5 他者と〈わたし〉とは解釈の共同性のみ支えられた共謀関係であり、わたしの顔を知りたければ、他者の顔を「眺める」ことしかないから。

問七 傍線部(オ)「観察されているのはだれかの「顔面」である」とあるが、どのような状況か、その説明として最も適当な

ものを、次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 視線交叉が起こる環境において、押しのけあいや駆け引き、衝突が常にあり、〈顔〉と〈顔〉の相反する力が相殺されてしまう状況。
- 2 テレビのなかのキャスターの顔をじつとまなざしたり、相手を脇から盗み見たりするような、相手の顔が〈顔〉として切迫してこない状況。
- 3 顔の接触がなんらかの関係を引き起こさざるをえないときや、眼と眼が合ったときに、互いの顔がうろたえ消え入ってしまうときのような状況。
- 4 他者のまなざしに対して容姿をそのままにさらしておけない〈顔〉をもちながら、他者の盗み見という行為にはあまりに脆弱な状況。
- 5 二つの顔が二つの〈顔〉として切迫しあっているときの、顔面の造作がそのひとのアイデンティティを証明するものとなりさらけ出された状況。

問八 傍線部(カ)「いわば磁場のようなものである」について、五人の生徒たちが話し合っている。適当でない発言をしている生徒の名前を後の【選択肢】1～5の中から一つ選びなさい。

稲助くん … 顔の接触が起こらないようなところでは、わたしは他人の顔を見ることができるようね。たとえば、相手がこちらを見たり、まなざしたりしないようなところではね。

耕作くん … そうですね。眼と眼があってしまおうと、眼を別のところに逸らすしかないのが社会通念とされていますよね。だから、視線の強度を鍛えることで相手の視線を撥ね返すことができます。

花子さん … 顔が接触している状況を考えてみましょう。そのような状況のなかでは、なんらかの関係が引き起こされて、視線交叉が起こってくるんだわ。

穂菜実さん … 視線交叉が起こる〈顔〉と〈顔〉のあいだには、常に隙を狙った盗み見が試みられているけれども、視線の駆け引きに負けたときには、アイデンティティをも失ってしまうんだね。

作太郎くん … その視線交叉の諸々の現象を「磁場」と言っているね。衝突があり撥ねつけがあり、うろたえたり消え入ったりと、自分の顔をじかに見ることができないことで起こる駆け引きなんだね。

【選択肢】

- | | | | | | |
|---|------------|---|------------|---|------------|
| 1 | 稲助くん・作太郎くん | 2 | 耕作くん・花子さん | 3 | 稲助くん・穂菜実さん |
| 4 | 耕作くん・穂菜実さん | 5 | 花子さん・作太郎くん | | |

問九 本文中より次の一文が抜けている。入るべき箇所を【文章Ⅱ】の中から探し、直後の三字(句読点を含む)を抜き出し答えなさい。

接触が起こらないところでひとは他人の顔を見ることができる。

二 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

白い紙に向かって書くことは、鏡を見ることに似ています。そのとき書くことの内容は頭の中から出てきます（「胸の内」からという人もいるでしょう）。紙に向かって書くと、あたかもその内容が頭の中にすでにコンテンツとしてあって、それを文字で書き出しただけのように思えます。最初から頭の中で言葉で思いついて、それを忘れないように書き留めておくという場合もあるでしょう。これはメモを書き留める、覚え書きのようなものです。

でも、「考える」ということはそうではないのです。書く前はまだそれが何かわからず、かたがちがなく、言葉になってもいません。しかし、言葉で誰が読んでもわかるように、伝わるように「考え」ながらそれを表現して書いてみます。そうすると、頭の中でまだかたちになっていなかった何かが、「あ、自分はこういうことを考えていたんだ」と、書くことでかたちになります。

頭の中で考えていたとしても、書かなかつたら忘れてしまいます。それを話すこともできますが、「書く」というのはそれとはちょっと違うのです。書くのは時間もかかりますが、時間がたつと頭にある内容は変わっていきます。思っていること、想念も移り変わります。脳を作っている細胞自体も常に生まれ変わっていて、同じではありません（もちろん、「そうか、わかった、これだ」と強く思ったことは、あとで想起することもできます）。

つまり「書く」ことによって、自分にとってもほかの人にとっても「考え」が見えるようになる。言い換えると、書くことで頭の中で考えていることが紙の上に映し出されます。「考える」ことはつまり、「鏡に映す」ことであり、それによって目に見えるようになるのです。それが「反省（リフレクション）」「省察」などといわれるものです。普通リフレクションは「内省」と思われがちですが、そうではありません。

（ア）ソクラテスは自分では書きませんでした。ソクラテスは広場（アゴラ）に集う人びとを相手に問答を仕掛けていまし

た。紙ではなく、ほかに考える人たち、意見をもつ人たちを前にして議論していました。ああでもない、こうでもない、ではこうではないですか、こうですよね……と互いの意見を織り合わせて積み重ねていく中で、共通了解のようなもの、あるいは議論に導かれる結論のようなものが生み出されていきます。いつてみればこれは、生きた人を相手に、つまり生きた人を「鏡」にして、考えを相互的に検証していく行為です。複数でやる「反映・反省」ですね。

しかしそれは、その場で遂行されることとして過ぎていきます。プラトンはそれを確実に刻んで残しておこうとして、ソクラテスの対話を想起しつつ書き留めました。書き留めておくと、その文字を見ながら（読みながら）それを反芻したり、そこからまたさらに考えを広めたり深めたりすることが出来ます。つまり、書かれたものがそれを読む人の心（頭）にとつての「鏡」になるわけです。鏡のことを日本では昔、「姿見」ともいいましたが、書き物は読む人、そして考えようとする人にとって、自分の頭（意識）の「姿見」になるのです。

それが口誦に始まる詩と違うところですが、これにはまた踏み込んだ「反省」が必要です。

「自分の姿を映すといっても、誰かが書いたものには、書いた人の姿が映っているのでは？」と思われるかもしれませんが、しかし皆さん、「考える」というのは自分ひとりですることではありません。もとよりそんなことはできないのです。それは「考えているわたし」がどんなものなのか、ということを見てみればわかります。

近代的思考の祖とされるフランスのデカルトは「我思う、ゆえに我あり」という定式で有名です。これは、「わたしは考えている（疑っている）、ということは、世界の一切が疑わしいとしても、少なくとも疑っているこのわたしは確実に存在する」ということです。デカルトのこの定式以降、「わたし」が思考の足場であり、出発点であるということになりました。そして「世界」は「わたし」の考えの対象である、これが「近代的個人」の思考の在り方だということになりました。

すべてはその「わたし」の考えの対象として立ち現れてくるということです。ただし、その「わたし」は認識される客体（客観的）世界の内にはどこにもないから、その「主観」は「超越的」だといわれます（それはカントの言い方ですが）。

この場合の(イ)「わたし」自体は、ほかの何者にも頼らない自立的なものと思われがちです。しかし、当時の西洋世界では、唯一不変の「神」という原理がありましたから、その「わたし」の単独性は、「神」の存在によってこそ保証されるものでした。

そんな便利で万能の「神」を抜きにして、具体的にわたしたちが生きている現実から考えてみても、やはり「わたし」というのは、わたし自身が作り出した単独のものではありません。

この「わたし」「精神」とか「主体」ともいわれるものや、それを支えているこの「わたしという身体」も、生物学的に見ればふたりの親から生まれてきたものです。桃太郎のように、桃を中から割って自分でこの世に出てきたものではありません。最近では、精子と卵子をもってきて受精させたり、体細胞を採取して胚段階にまで初期化してまた発生させたりすればクローンができる、などという話もありますが、少なくとも今のところ精子と卵子はふたりの人間から採ってこなければなりません。

そして生まれたときにはまだ意識も何ありません。その赤ん坊は、周囲の人間に育てられて次第に言葉を身につけ、そのうちやっと「わたし」という意識をもつようになり、「人間」らしくなります。日本では「X」という言い方がありますね。いろいろ基本的なことがわかるようになるということですが、現実的にも「わたし」は、このようにして複数の人とのかかわりの中でできあがっていくのです。

(西谷修『ニューノーマルな世界』の哲学講義』による)

問一 傍線部(ア)「ソクラテスは自分では書きませんでした」とあるが、筆者は書かないことの問題点は何だと考えている

か、最も適当なものを、次の1～5の中から一つ選びなさい。

1 広場に集まった人々にむやみに議論をしかけ、意見をもつ人だけを重要視し、意見をまとめようとしたが、意見を言わない人は無視せざるを得なかったこと。

2 どんなにいい意見を集約することができたとしても時間が経過するうちに忘れてしまつて、自分の意見が何だったのか思い出せなくなつてしまうこと。

3 互いの意見を積み重ねていくうちに共通了解や、議論の末に結論が導き出されるが、反省の行為を複数で行うとまとまらないこと。

4 せっかく人々との議論で得た共通了解や結論を、書き留めておかないために、再び思考したり、まとまった考えを広めたりする手立てがないこと。

5 せっかくの対話を書き記すことをせずに弟子のプラトンに任せてしまったので、ソクラテスの功績の多くはプラトンのものになつてしまったこと。

問二 傍線部(イ)「わたし」自体は、ほかの何者にも頼らない自立的なものと思われがち」とあるが、筆者は「わたし」を

どう捉えているか、最も適当なものを、次の1～5の中から一つ選びなさい。

1 神の力によって我々の生は保証されており、その原理をぬきにして人間の存在はありえないので、人間は自立的なものではない。

2 デカルトによれば「我思う、ゆえに我あり」ということであり、物事を疑って考える「わたし」の存在と実際に考える対象としての「わたし」がいるので「わたし」は複数自立的に存在する。

3 「わたし」はひとりの人間としての存在でもあり、「主観」としての存在でもあり、「近代的個人」でもあるので、時と場合によって立場が変わり自立的ではない。

4 そもそも、「わたし」の存在は生物学的にみれば、ふたりの親から生まれる者であり、その後複数の人間とのかかわりの中で「わたし」という意識を持つので自立的な存在ではない。

5 ふたりの親が存在しなければ人間としての生を受けられないが、「わたし」として成長することとは別次元の話であり、その後世界とのかかわりの中で「わたし」は自立的な存在に変化していく。

問三 空欄 X に入る語として最も適当なものを、次の1～5の中から一つ選びなさい。

1 頭角をあらわす 2 腹がすわる 3 つばにはまる 4 つぶしがきく 5 もの心つく

問四 筆者は「考える」ことをどのように捉えているか、全体を通して読んで六十字以内で説明しなさい。

三 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

(ア) 名利に使はれて、しづかなるいとまなく、一生を苦しむるこそ、愚かなれ。

(イ) 財多ければ身を守るにまどし。害をかひ、累わづらひを招くなかぢなり。身の後には金をして北斗をささふとも、人のためにぞわづらはるべき。愚かなる人の目をよろこばしむる楽しみ、またあぢきなし。大きな車、肥えたる馬、金玉の飾りも、心あらん人は、うたて愚かなりとぞ見るべき。金は山にすて、玉は淵に投ぐべし。利にまどふは、すぐれて愚かなる人なり。

埋もれぬ名を長き世に残さんこそ、あらまほしかるべけれ。(ウ) 位高く、やんごとなきをしも、すぐれたる人とやは言

ふべき。愚かにつたなき人も、家に生まれ時にあへば、高き位に登り、おごりを極むるもあり。いみじかりし賢人・聖人、みづからいやしき位にをり、時にあはずしてやみぬる、また多し。ひとへに高き官・位を望むも、次に愚かなり。

知恵と心とこそ、世にすぐれたる誉も残さまほしきを、つらつら思へば、誉を愛するは、(エ) 人の聞きこをよろこぶなり。

誉むる人、そして人、共に世に止まらず、伝へ聞かん人、またまたすみやかに去るべし。誰をか恥ぢ、誰にか知られん事を願はん。誉はまた(オ) そしりのものとなり。身の後の名、残りてさらに益なし。これを願ふも、次に愚かなり。

ただし、しひて智をもとめ、賢を願ふ人のために言はば、知恵出でては偽りあり。才能は煩惱の増長せるなり。伝えて聞き、学びて知るは、まことの智にあらず。いかなるをか智と言ふべき。可・不可は一条なり。いかなるをか善と言ふ。まことの人は、智もなく、徳もなく、功もなく、名もなし、誰か知り、誰か伝へん。これ、徳を隠し、愚を守るにはあらず。もとより賢愚・得失の境にをらざればなり。

迷ひの心をもちて名利の要を求むるに、かくのごとし。万事は皆非なり。言ふにたらず、願ふにたらず。

(『徒然草』第三十八段による)

(注)

- ※ まどし・・・「貧し」に同じ。とぼしい
- ※ あぢきなし・・・役に立たない。無益だ。
- ※ 人の聞・・・人のうわさ
- ※ 煩悩・・・情欲や願望など、心身を乱す精神作用のこと。
- ※ 愚を守る・・・愚者をよそおうこと。
- ※ 身の後・・・死後
- ※ 家・・・ここでは、名門の家のこと。

問一 傍線部(ア)「名利に使はれて、しづかなるいとまなく」の内容として、最も適当なものを、次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 名前を私利私欲の為に使われて、心身ともに疲れ果て
- 2 名利という先生の下で修業を積んで、心身ともに鍛えられ
- 3 名誉や利益に追い立てられて、心身を静かにする暇もなく
- 4 有名な先生に使ってもらえることによって、大変忙しく
- 5 有名になればお金を自由に使って、夜も寝る間もなく

問二 傍線部(イ)「財多ければ身を守るにまどし」とあるが、筆者は「財」をどういうものだと述べているか、最も適当なものを、次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 財産が多くなければ、自分の身を守ることすらできなくさせるもの
- 2 財産は災禍を受ける媒介であり、子孫にわずらわしさを残すもの
- 3 財産を多く持っていたならば、自分の生きる道に迷いを無くすもの
- 4 財産は多くあれば何もないが、少なければ心身を貧しくするもの
- 5 財産が人の欲望をかき立て、自分を見失わせてしまうもの

問三 傍線部(ウ)「位高く、やんごとなきをしも、すぐれたる人とは言ふべき」の解釈として、最も適当なものを、次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 位が高く、どんな時でも毅然とした態度でいられる人が、優れた人物と呼ばれるにふさわしいのではないか。
- 2 位が高く、何でも自分の思い通りに世の中を動かせる人こそが、優秀な人と呼ばれるべきなのだ。
- 3 位が高く、身分が尊いことだけを、優れた人と言うべきであろうか。いや、言うべきではない。
- 4 位が高くても、身分に関係なく他者の意見を聞き入れることができる人のことを、優れた人と言うだろう。
- 5 位が高くても、日頃の行いや考え方が貧しい人物は、決して優れた人と呼ぶべきではない。

問四 傍線部(エ)「人の聞」、傍線部(オ)「そしりのもと」の意味の説明として、最も適当なものを、次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 (エ)「人の聞」は、世の人の評判の意味で、(オ)「そしりのもと」は、悪くいわれる根本の意味である。
- 2 (エ)「人の聞」は、世の中の噂の意味で、(オ)「そしりのもと」は、人が生きるための道理の意味である。
- 3 (エ)「人の聞」は、世間一般の意味で、(オ)「そしりのもと」は、失敗の原因の意味である。
- 4 (エ)「人の聞」は、人に教わるの意味で、(オ)「そしりのもと」は、すべてを忘れるの意味である。
- 5 (エ)「人の聞」は、評判のいい人の意味で、(オ)「そしりのもと」は、評判の悪い人の意味である。

問五 生徒五人が本文の内容について話し合っている。間違っている生徒の名前を、後の【選択肢】1～5の中から一つ選びなさい。

花子さん … 迷いの心をもって名誉や利益の欲望を求めると、本文のような愚かなことになると筆者は述べているね。
稲助くん … それを証拠に、死んだ後に黄金を高く積んだとしても、それに関係する遺族のためにやっかいものにされるぞ。

麦夫くん … じゃあ、知恵と心についても同じね。名声を残したいけど、死後に名を残しても無益ということだよな。
実菜さん … ということは、物の道理を真に理解する人は賢愚・得失の境地にはいなかったということになるわね。
太陽くん … すべては人間の心の中にある「欲」が導くもので、論ずることや願うことは無意味なことだと書いてあるよ。

【選択肢】

- | | |
|---|----|
| 1 | 花子 |
| 2 | 稲助 |
| 3 | 麦夫 |
| 4 | 実菜 |
| 5 | 太陽 |

問六 本文の出典は鎌倉時代末期に成立した『徒然草』であるが、同じジャンルの作品を、次の1～5の中からすべて選びなさい。

1 源氏物語

2 枕草子

3 十訓抄

4 奥の細道

5 方丈記

受験番号			
氏		名	

↓ここにシールを貼ってください↓



一

(c)		(a)	
われた	オオ		キヨコウ
(d)		(b)	
	歪曲		マツシヨウ
(e)			
	キレッ		

問一

問二

問三

問四

問五

問六

問七

問八

問九

二

問一

問二

問三

三

問一

問二

問三

問四

問四

問五

問六

令和5年度 一般入試問題

数 学

(解答時間 50分)

(配 点 100点)

[注 意 事 項]

1. 問題用紙は試験開始の合図があるまで開かないでください。
2. 試験開始後、解答用紙にシールを貼ってください。
3. 解答用紙に受験番号(算用数字)と氏名を記入してください。
4. 問題番号は①～⑤です。最初に確認してください。
5. 解答はすべて、解答用紙の解答欄に記入してください。
6. 解答は鉛筆などで濃く記入してください。
7. 試験終了の合図とともに解答をやめて筆記用具を置き、監督者の指示に従ってください。
8. 問題用紙は各自持ち帰ってください。

東京農業大学第一高等学校

1

次の計算をなさい。

$$(1) \quad \frac{4x-3y}{3} - \frac{x-4y}{2} - x - y$$

$$(2) \quad (\sqrt{2} + \sqrt{5} + \sqrt{6})(\sqrt{2} - \sqrt{5} + \sqrt{6})$$

$$(3) \quad \sqrt{202.3 \div 777 + 20.23 \div 7.77 + 2.023 \div 77.7}$$

2

次の各問いに答えなさい。

(1) $9(a-b)^2 - a^2 - 2ab - b^2$ を因数分解しなさい。

(2) x についての 2 次方程式 $x^2 - 2ax + a^2 - 1 = 0$ の 2 つの解が $1 + \sqrt{2}$ と $3 + \sqrt{2}$ となるように定数 a の値を求めなさい。

(3) 次の連立方程式を解きなさい。

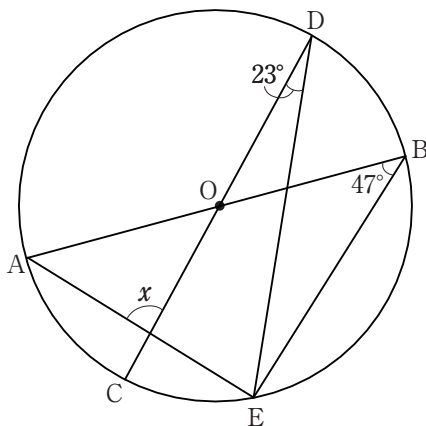
$$\begin{cases} 20x - 23y = 26 \\ 24x - 27y = 30 \end{cases}$$

(4) $x + y = a$, $xy = -3$ のとき,

$$(x+y)^2 - 2x - 2y + xy = 0$$

を満たすような x , y の値を求めなさい。ただし $a > 0$, $x < y$ とする。

- (5) 図のように、線分 AB, 線分 CD を直径とする円 O があり、点 E は円 O の円周上の点である。 $\angle ABE = 47^\circ$, $\angle CDE = 23^\circ$ であるとき、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。



3

ある日、花子さんと太郎さんは数学の授業で出された問題について話し合っていた。次の問題に対する2人の会話を読んで、以下の問いに答えなさい。

問題

$x = \frac{\sqrt{5}+1}{2}$, $y = \frac{\sqrt{5}-1}{2}$ のとき、次の式の値を求めなさい。

- (1) $x+y$ (2) xy (3) x^2+y^2 (4) x^3+y^3

花子さん：「(1)と(2)は代入して計算して答えが出るよね？」

太郎さん：「そうだね。 $x+y = \boxed{\text{ア}}$, $xy = \boxed{\text{イ}}$ かな。」

花子さん：「合っているね。(3)も同じように代入すればいいよね！」

太郎さん：「それでもできそうだけど、計算ミスが怖いなあ。(4)なんて計算が大変そうだよ。」

花子さん：「(1)と(2)の結果を使えないかな？ x^2+y^2 と $(x+y)^2$ を展開した式は似ているから…」

太郎さん：「そうか！ $x^2+y^2 = (x+y)^2 - 2xy$ だから、(1)と(2)の結果を代入すれば、 $x^2+y^2 = \boxed{\text{ウ}}$ とすぐにわかるね！」

花子さん：「やったあ！(4)も同じようにできるかな？」

太郎さん：「(3)と同じように考えるとしたら、 $(x+y)^3$ を展開すればわかるかな？ やったことないけど…」

花子さん：「 $(x+y)^3 = (x+y)(x+y)^2$ とわけてあげると $(x+y)^3 = (x+y)(x^2+2xy+y^2)$ となるから、 $(x+y)^3 = x^3+y^3 + \boxed{\text{A}}$ となるね！」

太郎さん：「そうか！ $x^3+y^3 = (x+y)^3 - \boxed{\text{A}}$ だから、これまた(1)と(2)の結果を代入すれば、 $x^3+y^3 = \boxed{\text{エ}}$ だ！」

花子さん：「別の方法だけど、 $(x+y)(x^2+y^2)$ を展開しても x^3+y^3 が出てきそう！」

太郎さん：「それで計算すると $x^3+y^3=(x+y)(x^2+y^2)-\{\boxed{\text{B}}\}$ だから…
やっぱり $x^3+y^3=\boxed{\text{I}}$ だ！」

花子さん：「先生に自慢しよう！」

問1. $\boxed{\text{ア}} \sim \boxed{\text{I}}$ に当てはまる数を答えなさい。

問2. $\boxed{\text{A}}, \boxed{\text{B}}$ に当てはまる数式を答えなさい。

問3. $x=\frac{\sqrt{5}+1}{2}, y=\frac{\sqrt{5}-1}{2}$ のとき、 x^4+y^4 の値を求めなさい。

4

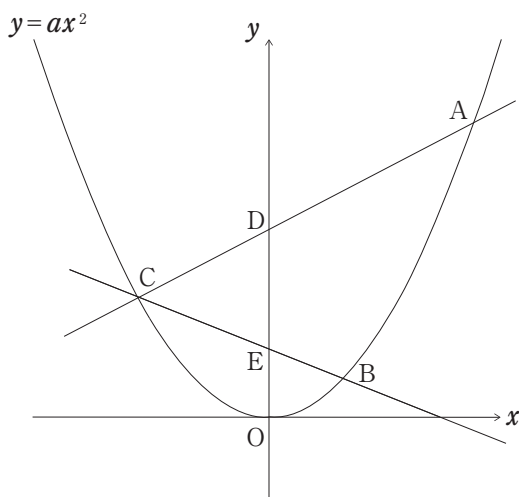
関数 $y = ax^2$ のグラフ上に 3 点 $A\left(3, \frac{9}{2}\right)$, $B\left(1, \frac{1}{2}\right)$, $C(t, at^2) (t < 0)$

がある。

いま、直線 AC と直線 BC が y 軸と交わる点をそれぞれ D , E とする。

このとき、次の各問いに答えなさい。

- (1) a の値を求めなさい。
- (2) 点 D の座標を t を用いて表しなさい。
- (3) 点 E の y 座標が点 D の y 座標より 2 小さいとき、
 - ① 点 C の座標を求めなさい。
 - ② $\triangle ABC$ の面積を求めなさい。



5

$\triangle ABC$ において、すべての頂点を通るような円を「 $\triangle ABC$ の外接円」という。このとき、次の $\triangle ABC$ の外接円の半径をそれぞれ求めなさい。

- (1) $AB = 3 \text{ cm}$, $BC = 4 \text{ cm}$, $\angle B = 90^\circ$ の直角三角形
- (2) $AB = BC = CA = 1 \text{ cm}$ の正三角形
- (3) $AB = AC = 6 \text{ cm}$, $BC = 4 \text{ cm}$ の二等辺三角形

令和5年度 一般入試問題

数学 解答用紙

1	(1)	(2)	(3)

2	(1)	(2)
		$a =$
	(3)	(4)
	$x =$, $y =$	$x =$, $y =$
	(5)	

3	問1			
	ア	イ	ウ	エ
	問2			
	A		B	
	問3			

4	(1)	(2)
	$a =$	D (,)
	(3)	
	①	②
	C (,)	

5	(1)	(2)	(3)
	cm	cm	cm

↓ここにシールを貼ってください↓



23021121

--	--	--	--

受験番号				氏 名	

令和5年度 一般入試問題

英 語

(解答時間 60分)

(配 点 100点)

[注 意 事 項]

1. 問題用紙は試験開始の合図があるまで開かないでください。
2. 試験開始後、解答用紙にシールを貼ってください。
3. 解答用紙に受験番号(算用数字)と氏名を記入してください。
4. 問題番号は①～⑤です。最初に確認してください。
5. ①は放送によるリスニング問題です。なお、リスニングは試験の最初に行います。
6. 解答はすべて、解答用紙の解答欄に記入してください。
7. 解答は鉛筆などで濃く記入してください。
8. 試験終了の合図とともに解答をやめて筆記用具を置き、監督者の指示に従ってください。
9. 問題用紙は各自持ち帰ってください。

東京農業大学第一高等学校

1 次の設問(Part 1～3)に答えなさい。

Part 1

これから、会話文が2つ流れます。それぞれの会話文の後に、会話文に対する質問が流れます。質問に対する答えを最もよく表している絵を(A)～(D)の中から1つ選び、それぞれ記号で答えなさい。音声は1回しか流れませんので、注意して聞いてください。

Question 1:

(A)



(B)



(C)



(D)



Question 2:

(A)



(B)



(C)



(D)



Part 2

これから、会話文が2つ流れます。その会話文を聞いた後、印刷されている質問に対する最も適切な答えを(A)～(D)の中から1つ選び、それぞれ記号で答えなさい。音声は1回しか流れませんので、注意して聞いてください。

Question 3: What will the woman do next?

- (A) She will go to buy some butter.
- (B) She will bring some sugar.
- (C) She will wait to be called.
- (D) She will make a phone call.

Question 4: What will the woman probably say next?

- (A) I know staying in a hotel isn't expensive.
- (B) You can borrow everything you need at the camping site.
- (C) I'm glad you want to come with us.
- (D) I didn't know you bought a tent.

Part 3

これから、やや長めの英文が2回流れます。その後で、内容に関する質問が2回流れます。答えとして最も適切なものを1つ選び、それぞれ記号で答えなさい。英文は2回流れますが、質問を聞いた後に、もう1度英文を聞くことはできません。注意して聞いてください。

Question 5:

- (A)
- (B)
- (C)
- (D)

Question 6:

- (A)
- (B)
- (C)
- (D)

これでリスニングテストは終わりです。

2 次の設問(問1～3)に答えなさい。

問1 次の英文の()に当てはまるものをア～エから1つ選び、それぞれ記号で答えなさい。

1. In this city, almost 40 percent of the water is very dirty. As a result, it () be used for any purpose.

ア must

イ might

ウ should

エ can't

2. The beautiful thing about learning is () no one can take it from you.

ア what

イ that

ウ because

エ which

3. Noah and I met at a Halloween party two years ago. That is () we first got to know each other.

ア how

イ which

ウ what

エ who

4. It's your birthday next week and you've been good. I'll buy you () you want.

ア which

イ anything

ウ nothing

エ that

5. A : Did you know the baseball tournament () last summer?

B : Yes. Actually, I went to the stadium to see a game.

ア holds

イ was holding

ウ was held

エ had held

6. Sota is () to say such a stupid thing.

ア not enough clever

イ enough not clever

ウ clever not enough

エ clever enough not

7. Enomoto Takeaki () for over one hundred years.

ア died

イ dead

ウ was died

エ has been dead

8. A : The rain is getting harder. I'm glad I have an umbrella today. Do
you have ()?

B : Unfortunately, not.

ア it

イ that

ウ one

エ mine

9. A : I'm going to order some delivery food tonight. How does pizza
()?

B : Great! Let's do it.

ア sound

イ like

ウ think

エ hear

10. She seemed () when her mother came in the room.

ア studying

イ having studied

ウ not to studied

エ to be studying

11. This proposal is () that I don't think I can decide right away.

ア very sudden

イ suddenly

ウ so sudden

エ the most sudden

12. Keep your eyes () when you wash your hair.

ア close

イ closed

ウ closing

エ to be closing

13. A : Shall I bring you some tea?

B : ()

ア No, but thanks anyway.

イ No, I'm afraid not.

ウ Not really.

エ I'm sure of it.

問2 各組の2文がほぼ同じ内容になるように、()内に適する1語を答えなさい。

1. I have never seen a flower which is as beautiful as this.

I have never seen () a beautiful flower as this.

2. Chuck doesn't understand French, so he can't read the menu.

() Chuck understood French, he () read the menu.

問3 次の英文の()内の語(句)を並べかえて、日本文の意味を表す英文を完成させなさい。ただし、文頭にくる語も小文字にしています。

1. あなたのお姉さんはいつ東京を離れてロンドンに向かったの。

(did / sister / Tokyo / London / leave / for / your / when)?

2. そのドラマのシーズン1が放送されてから6年になる。

(has / it / six / since / season / been / years / the first) of the drama came out.

3. 日本語には雨を表す多数の単語がある。

The Japanese language (a / number / to / words / of / rain / describe / large / has).

4. ベンジャミン・フランクリンは、アメリカにとって重要な仕事を果たした最も偉大な人物の一人である。

Benjamin Franklin (did / is / men / of / one / that / greatest / the) an important job for America.

5. メキシコを旅するほとんどの旅行者は水道水を飲まないように言われている。
Almost every (traveling Mexico / has / not / drink / to / been / told /
tourist) the tap water.

3 次の設問(A～E)に答えなさい。

A 次の英文の下線部の意味として適切なものをア～エから1つ選び、それぞれ記号で答えなさい。

1. People tend to live in the city rather than in the country. However, housing costs have skyrocketed over the last few years. You should save enough for the cost of living if you hope to live in a big city.

- ア have been popular
- イ have increased rapidly
- ウ have flown above the clouds
- エ have dropped suddenly

2. It was difficult returning to our mundane life after having so much fun on the weekend. I had a wonderful time at our lakeside holiday house with my family. That's why I forgot to do my homework.

- ア ordinary and not interesting
- イ fun and exciting
- ウ relaxing and refreshing
- エ extremely unique

3. Savvy shoppers compare prices between stores, especially if they see similar products. They might save a few cents but in the long term, it would make a big difference.

ア Very interesting and full of variety

イ Taller than average

ウ Happening or seeing something very often

エ Having practical knowledge and experience

- B 次の案内について、本文の内容と一致しないものを、ア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

*印は注があることを示します。

Aloha!

Welcome to the Waikiki Starlight Hotel dinner show. The meals are buffet style, so please enjoy as much as you'd like.

We'd like you to try all the traditional Hawaiian food. These are all the essential dishes served at *luaus for families and relatives from past days.

Please don't miss the purple yogurt-like dish. This is called poi and it's made by mashing steamed taro and adding water to make paste. Since ancient times, taro has been an important *ingredient for Hawaiians. *Nutritious, low-fat poi is even now fed to babies as a baby food, and in recent times, it is especially popular with women as a diet food.

Go ahead and enjoy the food and the show. *Mahalo!*

注 luaus ハワイ料理による屋外での宴会 ingredient 材料
nutritious 栄養に富んだ

ア Poi is a pasty food made from taro.

イ Poi is yogurt that has become popular recently.

ウ Hawaiians feed the purple yogurt-like dish to babies.

エ Hawaiians have cooked taro as a special food for a long time.

C 次の英文の[]に入る最もふさわしい語を、ア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

*印は注があることを示します。

I am calling [] to discuss a problem with a product I ordered from your company... When I noticed the product was *defective, I contacted your customer services department about the problem... I left messages with your answering machine twice, but never got a response.

注 defective 故障している

ア soon

イ accidentally

ウ again

エ firstly

D 次のニュース記事が一番伝えたい内容を、ア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

*印は注があることを示します。

A well-known musician treated people at a *vaccination clinic to an *impromptu performance on Friday. It was the *cellist, Yo-Yo Ma. He'd just received his second shot at the Berkshire Community College in Massachusetts. He had to wait 15 minutes to make sure there were no *side effects before he could leave. A spokesperson for the vaccination project says Ma elected to use that time to *serenade the clinic because he "wanted to give something back."

注 vaccination ワクチン接種 impromptu 即興の
cellist チェロ奏者 side effect 副反応
serenade ～にセレナーデを奏でる

ア A famous musician has already got his second vaccination shot.

イ A famous musician had to wait 15 minutes before leaving a vaccination clinic.

ウ A famous musician tried to make people at the clinic relax with his serenade.

エ A famous musician gave his musical instrument to people at the clinic.

E 次のニュース記事を読んで、問1・2に答えなさい。

*印は注があることを示します。

Responding to calls to reduce plastic waste, some convenience store chains are switching to paper packaging for takeout food items. *Amid the coronavirus pandemic, the amount of plastic *discarded in Japan has increased as more people buy cooked meals instead of dining out.

A number of Lawson outlets have already started using paper containers for some rice bowl dishes.

The chain plans to expand this action to around 6,400 outlets by May. It expects the move will reduce plastic waste by about 250 tons per year. The chain will also switch to paper cups for iced coffee.

Family Mart is making similar moves.

It began selling a grilled salmon dish in a paper box in March. Only the *lid is plastic, so use of the material is reduced by about 40 percent. The chain plans to do the same for three other types of meals this month.

“We will monitor *demand for these new products and seek customer feedback,” a company official says. “We’ll analyze the data and *incorporate the findings into our future product development.”

Seven-Eleven Japan shifted last year to paper packages for some of its boxed meal products. The move is believed to be reducing its plastic *consumption by hundreds of tons a year.

注 amid ～の最中に discard 廃棄する lid ふた demand 需要
incorporate ～を取り入れる consumption 消費

問1 What is the main topic of this passage?

- ア Some convenience store chains have reduced both plastic and paper waste.
- イ Some convenience store chains are trying to use more paper packaging instead of plastic ones.
- ウ Some convenience store chains have decided to use no plastic packages.
- エ Some convenience store chains are trying to reduce food waste.

問2 Which sentence is true about Family Mart?

- ア It started selling food with a paper lid.
- イ It is planning to sell three new salmon dishes.
- ウ It is going to get information related to their future products.
- エ It gave feedback to customers before selling the three new products.

4 次の英文を読んで、設問(問1～4)に答えなさい。

*印は注があることを示します。

In America, *Eleanor Roosevelt is seen as one of the most important women of the 20th century. Married to President *Franklin Roosevelt, she became the First Lady of the United States in 1933. But she is remembered even more for helping the poor and improving civil rights at a time when many people believed that women could never do anything important.

A But she also had a lot of sad experiences. Eleanor's mother often *teased her young daughter by pointing out her *plain looks, and sometimes playfully called her "grandma" because of the way she acted old-fashioned for her age. But sadly, Eleanor was only 8 years old when her mother died. Her father also passed away less than two years later, and Eleanor was alone.

B Her life was *stable, but not very loving. Her grandmother's only interest was Eleanor's education. Eleanor was not allowed to play like normal children, and her grandmother expected her to speak only if she was spoken to first. As a result, she had trouble fitting in socially with other children of her age.

When Eleanor was sent to school in England, it gave her a welcome break from her lonely childhood. She became an intelligent and popular student. And after three years at the school, she had truly come out of her *shell.

When Eleanor returned to New York in 1902, her grandmother expected her to get along with other high-society women. But Eleanor wasn't very excited about the fancy-dress parties she was expected to attend. The parties did, however, introduce her to some of the people that would later change her life.

C

The group was a women's social organization that did volunteer work and helped the poor. Along with a friend, Eleanor visited the poorer areas of New York in order to teach exercise lessons and dancing to young girls. Later she began to visit factories for the first time, and saw some of the terrible working conditions there. The work helped Eleanor to understand how protected and special her youth had been.

D

She once asked him to come with her during her social work so that he could see the poverty for himself. Franklin was deeply moved by what he had seen, and amazed at Eleanor's intelligence and kindness. Happily, Eleanor had found someone who matched her intellectually and *emotionally. And on *St. Patrick's Day in 1905, the couple were married.

E

He was forced to put aside his rising political career, and spent a long time trying to improve his health. His disease was serious. Eleanor had to take over as the head of the family, looking after their five children while helping to nurse Franklin. While Franklin never fully recovered, he became well enough to return to active political life. With Eleanor behind him, he was elected *governor of New York in 1929, and four years later became president of the United States.

Eleanor became one of Franklin's closest advisers in the White House, and they traveled around the country. Now used to public speaking, she even became the first "First Lady" to hold a *press conference of her own, and in a surprising decision, invited only women reporters to attend.

But perhaps the *proof of Eleanor's decision came when the *Daughters of The American Revolution, a group she had been a member of, refused to let the African-American opera singer *Marian Anderson

perform in their building. Mrs. Roosevelt quit the organization to protest this *racist decision, and gave her support to the free public concert that was later organized at the *Lincoln Memorial.

F

Despite her special background, Eleanor worked hard to learn about the lives of normal people, and then to help improve them. She once wrote, “You must do the thing you think you [X] do.” And it is unlikely that anyone imagined that the young girl who had been teased for being plain and old-fashioned would grow up to become such a strong, modern woman. Eleanor Roosevelt gave many of America’s unhappy people a happier future, because she believed in doing the thing she thought she could not do.

注 Eleanor Roosevelt エレノア・ルーズベルト
Franklin Roosevelt フランクリン・ルーズベルト(第32代米国大統領)
tease からかう plain 地味な stable 安定した
shell 殻、貝殻 emotionally 感情的に
St. Patrick’s Day セント・パトリック・デイ(アイルランド由来の記念日)
governor 知事 press conference 記者会見 proof 証拠
Daughters of The American Revolution アメリカ革命の娘たち
(1890年に設立されたアメリカ最大の愛国婦人団体)
Marian Anderson マリアン・アンダーソン(アフリカ系オペラ歌手)
racist 人種差別主義者、人種差別的な
Lincoln Memorial リンカーン記念堂

問1 本文中の ～ に当てはまる文をア～カから1つずつ選び、記号で答えなさい。

- ア Their relationship faced one of its hardest challenges when Franklin became disabled because of a disease.
- イ Like many other young women in her social circle, Eleanor became a member of the New York Junior League.
- ウ Eleanor achieved many more surprising things in her life.
- エ Eleanor was the daughter of a rich person in New York, and her early life was very comfortable.
- オ Luckily, she was able to share these experiences with a new friend, Franklin Delano Roosevelt.
- カ Eleanor found herself lonely because she had to live with her grandmother.

問2 以下の質問1～6に対する答えとして最も適切なものをア～エから1つずつ選び、記号で答えなさい。

1. What was Eleanor's childhood like?

- ア She was made fun of by her classmates.
- イ She behaved as if she were an old woman.
- ウ She was beautiful and popular among her classmates.
- エ She was willing to communicate with other people.

2. At what point did Eleanor's character change?

- ア She returned to New York.
- イ She was brought up by her grandmother.
- ウ She studied abroad in England.
- エ She was left alone because her parents passed away.

3. What happened to Eleanor after coming back to New York?

- ア She went to factories to teach exercise lessons and dance.
- イ She held fancy-dress parties to meet a lot of high-class women.
- ウ She came to know Franklin through her volunteer work.
- エ She recognized how different her life was through her volunteer activities.

4. What was Franklin deeply moved by?

- ア He was deeply moved by how honest children were.
- イ He was deeply moved by how active Eleanor was.
- ウ He was deeply moved by how perfect Eleanor was for him.
- エ He was deeply moved by how poorly people lived in some areas.

5. What difficulty did Eleanor experience?

- ア Franklin's political career suddenly ended because of his mistake.
- イ Franklin challenged a presidential election first of all his elections.
- ウ Franklin suffered from a difficult disease, so she had to support her family in place of him.
- エ Franklin didn't recover from a disease at all.

6. Which sentence is wrong about Eleanor?

- ア She helped her husband and visited a lot of places around the United States.
- イ She organized a press conference only for female reporters.
- ウ She made a public speech for the purpose of helping a black woman.
- エ She protested a racist action and quit an organization to which she belonged.

問3 本文中の [X] に当てはまる語をア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア can
- イ cannot
- ウ wouldn't
- エ shouldn't

問 4 以下の文章は本文を読んだ Nathan の感想です。() に当てはまる語句をア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

*印は注があることを示します。

This story was amazing. Eleanor's story reminded me of a story about *Heather Whitestone, who was the first *deaf Miss America title holder, having lost most of her hearing. In her childhood, she was unable to keep up with her studies and began to fall behind her classmates. Then, she asked her family to send her to a special school that would enable her to catch up with the other students in her class. She studied hard and returned to Alabama to graduate from high school with good grades. In college, she applied for Miss America and won the title. She had a strong will like Eleanor. Her way of thinking was also similar to Eleanor. Heather strongly believed in her S.T.A.R.S. program. It stands for "Success Through Action and Realization of your dreams." It has five points which are: positive attitude, belief in a dream, the *willingness to (), facing difficulties, and building a strong support team.

注 Heather Whitestone ヘザー・ホワイトストーン

deaf 耳の聞こえない willingness 意欲、やる気

ア get along with others

イ get over anger

ウ work hard

エ be silent

- 5 次の会話の最後の書き出しに続けて、Class Leader の意見となる英文を書きなさい。なお、英文は解答欄内におさめること。

Class Leader : Why don't we put on a play about a princess for our school festival?

Student A : No way! What about the boys? There are more boys than girls in our class. What are we going to do? And I don't like to perform on stage anyway.

Class Leader : You know what? Our show will need boys and girls to perform. Besides, making a play together will be a great experience for us.

That's because

令和 5 年度 一般入試 英語 解答用紙

1

Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6
----	----	----	----	----	----

2

問 1	1 .	2 .	3 .	4 .	5 .	6 .	7 .
	8 .	9 .	10.	11.	12.	13.	
問 2	1 .		2 .				
問 3	1 . ?						
	2 . of the drama came out,						
	3 . The Japanese language .						
	4 . Benjamin Franklin an important job for America,						
	5 . Almost every the tap water.						

3

A	1 .	2 .	3 .	B	C	D
E	問 1	問 2				

4

問 1	A	B	C	D	E	F
問 2	1 .	2 .	3 .	4 .	5 .	6 .
問 3		問 4				

5

That’s because

.

↓ここにシールを貼ってください↓



23021125

受験番号				氏 名	